最初にお読みください



CentreCOM' GS948S V2 リリースノート

この度は、CentreCOM GS948S V2 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。このリリースノートは、付属の取扱説明書に記載されていない内容や、ご使用の前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 1.0.1[1.0.1.38]

2 本バージョンで修正された機能

ファームウェアパージョン 1.0.1[1.0.1.34] から 1.0.1[1.0.1.38] へのパージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 ポートをリンクダウンさせた後、全ポートにおいて、学習された MAC アドレスが FDB からエージアウトされなくなる場合がありましたが、これを修正しました。
- 2.2 電源投入時、まれに不特定のポートで Link LED は点灯しているにもかかわらず、通信できなくなる場合がありましたが、これを修正しました。
- 2.3 LACP で構成したトランクグループの帯域を越えるスイッチングトラフィックを受信した場合に、本製品から送信される LACP PDU に遅延が発生し、一時的にトランクグループが崩れる場合がありましたが、これを修正しました。
- 2.4 トランクポート経由で 1523Byte 以上のパケットが透過しませんでしたが、これを修正しました。

3 本バージョンでの制限事項

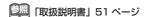
ファームウェアバージョン 1.0.1[1.0.1.38] には、以下の制限事項があります。

3.1 コンボポートについて



47番のコンポポートに2芯SFPがLink Upしている状態で、電源をOFFにしONにすると、システムの起動中はLink Downしたままになります。システムの起動後はLink Upします。

3.2 ポートトランキングについて



トランクグループの最若番ポートを抜いた場合、トランク間の通信が1秒ほど停止します。

3.3 ポート認証の PiggyBack モードについて

| 取扱説明書 | 64ページ、48ページ

ポート認証の PiggyBack モードを有効の状態から無効に設定変更する場合、対象ポートのリンクを OFF にした後で、ON にする必要があります。リンクの OFF/ON を行わないと設定が反映されません。リンクの OFF/ON は下記の方法で行えます。

- ・ 対象ポートのケーブルの抜き挿しを行う。
- ・「インターフェース」メニューの「ポートの状態」の切り替えを行う。
- 「インターフェース」メニューの「モード」の切り替えを行う。
- 「インターフェース | メニューの「フローコントロール | の切り替えを行う。

3.4 SFP モジュール AT-SPBD40-13、AT-SPBD40-14

| 「取扱説明書」 102 ページ

AT-SPBD40-13、AT-SPBD40-14 を挿し、ポートをリンクアップさせた状態で、SFP ポートの「ポートの状態」を無効にすると、本製品の画面上の「リンク状態」は Down、「フロントパネル」での表示は「ポート無効」となりますが、本製品のLED は点灯したままになります。

対向スイッチの「リンク状態」は Up、フロントパネルでの表示は「ポート接続」、LED は点灯している状態になります。このとき、実際には SFP ポートは無効になっており、パケットのやり取りをすることはできません。他の SFP モジュールでは、ポートを無効にすると同時にLED は消灯します。

4 取扱説明書の補足・誤記訂正

同梱の取扱説明書(613-001393 Rev.A)の補足事項と誤記訂正です。

4.1 フロントパネル

『取扱説明書』43ページ

Web 設定ウィンドウでフロントパネルのイメージを表示させるためには「Java Runtime Environment (JRE) Version 6 | がインストールされている必要があります。

4.2 帯域制御

| 取扱説明書] 56 ページ

取扱説明書 56 ページに記載されている「帯域制御」と、データシートのサポート機能に記載されている「パケットストームプロテクション」は同義です。

4.3 ポートトランキング

| 取扱説明書 | 51 ページ

取扱説明書 51 ページのヒントにおいて誤記がありましたので、下記のとおり訂正して、お詫びいたします。

誤:

本製品では、パケットの受信ポートによりポートトランキングの不可分散を決めています。

正:

本製品では、パケットの受信ポートによりポートトランキングの負荷分散を決めています。

4.4 トラフィック履歴

■ 「取扱説明書」74ページ

取扱説明書 74ページのトラフィック履歴グラフの「表示」の説明において誤記がありましたので、下記のとおり訂正し、お詫びいたします。

誤:

設定した項目でグラフを表示します。横軸は下表を参照ください。縦軸はエラーの累積パケット数を示します。

正:

設定した項目でグラフを表示します。「自動更新」で指定した間隔でプロットされます。 横軸は時間、縦軸は下表の項目のバイト数やパケット数です。